

# 令和3年度健康経営情報交換会について

# 目 次

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 1. 概要             | …2    |
| 2. 課題に対する各社の取組内容等 | …3～6  |
| 3. アンケート結果        | …7～10 |

# 1. 概要

## 令和3年度健康経営情報交換会

経営者対象  
**健康経営  
情報交換会**

健康経営®を実践している企業の経営者様を対象に、日頃の健康経営の取組みに関する課題解決に向けて情報交換会を左記の4会場で開催いたします。

① 令和4年3月10日(木)  
14:00-16:00  
熊谷商工会議所 会議室  
熊谷市京町2-39

② 令和4年3月14日(月)  
14:00-16:00  
さいたま商工会議所 会議室  
さいたま市浦和区高砂3-17-15

③ 令和4年3月23日(水)  
14:00-16:00  
春日部商工会議所 会議室  
春日部市船場2-2-29

④ 令和4年3月24日(木)  
10:00-12:00  
川越商工会議所 会議室  
川越市仲町1-12

主催  
健康経営埼玉推進協議会  
(全国健康保険協会埼玉支部・埼玉県・さいたま市・健康保険組合連合会埼玉連合会)

(共催)  
一般社団法人 埼玉県商工会議所連合会  
埼玉県商工会連合会  
埼玉県中小企業団体中央会

(後援)  
アクサ生命保険株式会社、大塚製薬株式会社、  
埼玉県社会保険労務士会、埼玉信用金庫、  
一般社団法人埼玉県中小企業診断協会、  
株式会社埼玉りそな銀行、住友生命保険相互会社、  
損害保険ジャパン株式会社、  
SOMPOひまわり生命保険株式会社、  
第一生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、  
株式会社日本政策金融公庫、日本生命保険相互会社、  
三井住友海上火災保険株式会社、  
株式会社武蔵野銀行、  
明治安田生命保険相互会社  
(五十音順)

参加費無料 各会場定員10名

お申込みの詳細は裏面をご確認ください

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

## 【開催日・会場】 4会場で実施

- ①熊谷商工会議所 開催日時: 令和4年3月10日(木)
- ②さいたま商工会議所 開催日時: 令和4年3月14日(月)
- ③春日部商工会議所 開催日時: 令和4年3月23日(水)
- ④川越商工会議所 開催日時: 令和4年3月24日(木)

## 【参加人数】 22名

## 【プログラム】

- あいさつ
- 情報交換会 ※情報交換会の詳細は次頁
- 埼玉県、さいたま市からのお知らせ



当日の様子が埼玉新聞で紹介されました

- (主催) 健康経営埼玉推進協議会(埼玉県、さいたま市、全国健康保険協会埼玉支部、健康保険組合連合会埼玉連合会)
- (共催) 一般社団法人埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会
- (後援) アクサ生命保険株式会社、大塚製薬株式会社、埼玉県社会保険労務士会、埼玉信用金庫、一般社団法人埼玉県中小企業診断協会、株式会社埼玉りそな銀行、住友生命保険相互会社、損害保険ジャパン株式会社、SOMPOひまわり生命保険株式会社、第一生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社日本政策金融公庫、日本生命保険相互会社、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社武蔵野銀行、明治安田生命保険相互会社 (五十音順)

## 2. 課題に対する各社の取組内容等

### 熊谷

参加者

- |   |                               |                    |
|---|-------------------------------|--------------------|
| 1 | 株式会社 荒川瀧石<br>取締役              | よしだ さとる<br>吉田 智様   |
| 2 | 伊田テクノス 株式会社<br>総務本部総務人事部 課長代理 | ほずみ ひろき<br>保泉 大樹様  |
| 3 | 株式会社 ウッディーコイケ<br>常務取締役        | こいけ ひろとも<br>小池 啓友様 |
| 4 | 医療法人 クレモナ会 ティーエムクリニック<br>常務理事 | まつもと としや<br>松本 利也様 |
| 5 | 永田紙業 株式会社<br>管理本部長            | さとう ひろし<br>佐藤 英様   |



#### 【産業医の活用】

- ・月に1回希望者などを対象に産業医面談を実施。
- ・50人未満のため、産業医はいないが、郡市医師会から年に1度、健診結果が悪い方などの面談実施。  
高ストレスの方には精神科を紹介。
- ・企業で契約している産業医が特定保健指導実施  
協会けんぽがその産業医と契約し、特定保健指導を委託(費用は協会けんぽで負担)し、実施している
- ・産業医の紹介などの相談は郡市医師会に相談可能

#### 【健診後の要再検査及び要治療者への受診勧奨】

- ・協会けんぽでは血圧や血糖値などが「要治療」または「要精密検査」と判定された方に医療機関受診勧奨の通知を送付  
従業員の同意があれば、医療保険者と事業主が情報共有することも可能なため医療保険者へ相談

#### 【従業員の参加意識・リテラシーの向上】

- ・金品を出すだけでなく、リーダーを設置し、従業員みんなの前で任命書を社長が渡したり、表彰したりするなど、周知することが重要。
- ・表彰などほめる風潮があると、参加意識が変わると思う。

#### 【その他】

- ・女性の新卒者を採用。ブランディングとして効果があった。
- ・さいたま市では、認定のインセンティブとして、さいたま市の認定を受けると入札のポイント加算となる。
- ・埼玉県保証協会の保証料率が安くなる「健やか」制度もある。

## 2. 課題に対する各社の取組内容等

### さいたま

#### 参加者

- |   |                         |                      |
|---|-------------------------|----------------------|
| 1 | 伊藤超短波 株式会社              |                      |
|   | CHO 室                   | やまだ ようへい<br>山田 庸平 様  |
| 2 | 社会福祉法人 敬寿会 埼玉さくらんぼ I 番館 |                      |
|   | 施設長                     | かなざわ のぶあき<br>金澤 伸晃 様 |
| 3 | 有限会社 新郷運輸               |                      |
|   | 代表取締役                   | あかぎ よしたか<br>赤城 義隆 様  |
| 4 | 株式会社 東京すずらん             |                      |
|   | 代表取締役                   | いしかわ たかお<br>石川 啓夫 様  |
| 5 | 株式会社 二光製作所              |                      |
|   | 取締役副社長                  | さかぐち なおこ<br>坂口 直子 様  |
| 6 | 本庄ガス 株式会社               |                      |
|   | 代表取締役社長                 | ほった しんいち<br>堀田 辰一 様  |
| 7 | 株式会社 マルモト               |                      |
|   | 総務部長                    | くわはら たづこ<br>桑原 多鶴子 様 |
| 8 | ユナイテッド・インシュアランス 株式会社    |                      |
|   | 総務部                     | たけむら たかひろ<br>竹村 考弘 様 |

#### 【メンタルヘルスに関する取組み】

- ・産業医に相談し、専門の先生を紹介。
- ・メンタル不調の職員に対して、残業をゼロにし、減った分の収入を特別残業代として一定期間支給(個人の状況に応じて、経済的な支援を実施)。
- ・メンタル不調者に対し、事業所に来ていただいている精神科のクリニックを紹介。
- ・社内に役職等の垣根を超えて相談できる窓口・体制を産業医の支援もいただきながら構築。
- ・上司が朝礼等で積極的な声かけをし、従業員の不調の変化を見逃さないようにしている。
- ・従業員向けのセミナーを開催。
- ・民間の保険会社が提供している企業保険加入者向けの付帯サービスを活用。
- ・従業員の健康情報を会社側が把握することについて、従業員より同意を得て行っている。
- ・ストレスチェック実施の際に、会社側も結果を確認することについて、従業員より同意を得て確認している。
- ・埼玉産業保健総合支援センターを活用(資料提供を受けたり、事業所で実施するセミナー講師を派遣してもらった)。

#### 【健康に関する福利厚生(会社負担のもの)】

- ・健診のオプション検査費用の補助、人間ドック費用の補助、歯科検診の補助、脳ドックや心臓エコー検査の費用負担。
- ・スポーツ競技、ウォーキングシューズ、ウェアラブル端末購入費用の補助、美術館やテーマパーク等の利用費用の補助。
- ・腰痛ベルトの貸与。
- ・インフルエンザ予防接種費用の全額補助。
- ・民間保険会社の病気休業のための収入保障保険等の保険料を全額負担。
- ・傷病手当金の待期期間分を支給。
- ・耳栓や作業服の支給。
- ・新型コロナウィルス感染防止のため、マスクや検査キットの費用負担。
- ・懇親会費用の負担。
- ・健診後の再検査費用の負担。

#### 【従業員の参加意識向上】

- ・社内に健康経営会議の発足、健康経営の意義を伝えるセミナーを実施。
- ・給与明細に季節ごとの健康情報などを繰り返し掲載し、従業員にも健康経営に関する意識向上を図る。

#### 【その他】

- ・健診受診のための特別休暇。
- ・健康経営に携わっている産業医を選ぶ。



## 2. 課題に対する各社の取組内容等

### 春日部

参加者

- 1 エムケイ・コンサルティング 株式会社  
内務営業課 内務リーダー やまき かずよ  
山木 和代 様
- 2 大成ラミック株式会社  
総務人事部 はなうえ りえ  
花上 理恵 様
- 3 株式会社 拓洋  
副社長 かねこ せいじ  
金子 誠治 様
- 4 中村電設工業 株式会社  
代表取締役 なかむら やすひろ  
中村 康宏 様

#### 【禁煙対策】

- ・非喫煙者と喫煙者をペアにして、応援しながら禁煙に取り組むことを計画中。
- ・禁煙手当を支給(支給対象者は非喫煙者と新たに禁煙した方)。
- ・埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度の活用。

#### 【健診後の要再検査及び要治療者への受診勧奨】

- ・再検査にいった場合、賞与の評価項目で加点となる。
- ・再検査の受診で会社を休む場合は、特別休暇を付与。

#### 【産業医の活用】

- ・週2回訪問する保健師が健診結果をみて、従業員の健康状態を確認し、産業医が面談を実施。
- ・特定保健指導のため訪問した協会けんぽの保健師に、特定保健指導の対象ではない35歳以下の希望者も話を聞く機会を設けている。
- ・埼玉産業保健総合支援センターを活用(メンタルヘルス対策)。

#### 【ヘルスリテラシーの向上に対する取組み】

- ・健康情報を掲載した社内報の発行。
- ・厚生労働省の「こころの耳」の案内ポスターをトイレの個室に掲示。

#### 【その他】

- ・健診受診時は特別休暇。
- ・人間ドック費用の補助。
- ・毎年卓球大会を実施し、その後食事会も実施。
- ・社員旅行の実施、懇親会費用の補助。
- ・ウォーキングイベントの実施。
- ・社内積立制度。
- ・メンタル不調者の医療機関受診費用の補助。
- ・健康経営を実践しているメリットとして、採用時の応募者の増加と、退職者の減少を実感<sup>5</sup>



## 2. 課題に対する各社の取組内容等

### 川越

参加者

- |   |                                |                     |
|---|--------------------------------|---------------------|
| 1 | 株式会社 ケーロッド<br>代表取締役            | くれ りょういち<br>久礼 亮一 様 |
| 2 | 狭山貨物運輸 株式会社<br>取締役 総務部長        | もろい まさひろ<br>諸井 雅浩 様 |
| 3 | 株式会社 新星<br>代表取締役社長             | ほし かよこ<br>星 佳代子 様   |
| 4 | 武州瓦斯 株式会社<br>取締役社長             | はら としのり<br>原 敏成 様   |
| 5 | 武州瓦斯 株式会社<br>総務部               | かまくら ひとみ<br>鎌倉 仁美 様 |
| 6 | ベストセレクション 株式会社<br>生保営業部 マネージャー | いまた こうき<br>今多 航基 様  |

#### 【従業員の参加意識向上】

- ・楽しく参加してもらうことを目的に、ポイント制度を実施。  
(歩数などでポイントがもらえ、ポイントに応じて景品がもらえる)
- ・社内に健康経営推進のための委員会があり、委員会で話し合った内容を委員が同僚に働きかけている。
- ・従業員同士で意見を出し合い、企画案をしている(最終判断は事業主)
- ・今まで実施していなかったストレッチヨガ教室(終わった後に健康に関するディスカッションあり)を実施。
- ・健康増進手当支給(禁煙者、吸わない人対象)。
- ・取り組みたい項目を社内アンケートで募集。
- ・健康クイズを月1回実施。

#### 【産業医の活用】

- ・産業医に従業員の健診結果を確認し、注意してもらう。  
事業主も積極的に再検査等の声かけを実施。

#### 【その他】

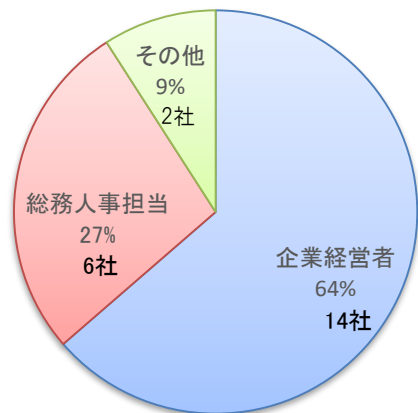
- ・体力測定大会の実施。
- ・従業員の健診内容を産業医が確認し、指摘事項等を本人フィードバックし、改善策を会社に報告してもらう。
- ・健康経営のメリットとして、病欠者の減少を実感。
- ・厚生労働省の「こころの耳」を活用。
- ・健診結果の管理や活用について、従業員全員に不同意の申出書を配り(不同意はないが)、記されていた意見に対して配慮して実施。
- ・禁煙対策としては、事業所内であれば法律で受動喫煙防止のため、対策しやすいがドライバーの車内での禁煙対策は難しい。



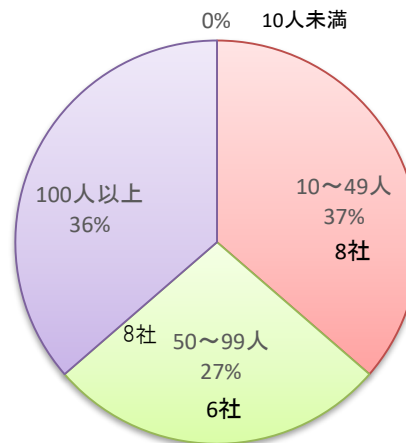
# 3. アンケート結果

アンケート回収件数： 22件(回答率100%)

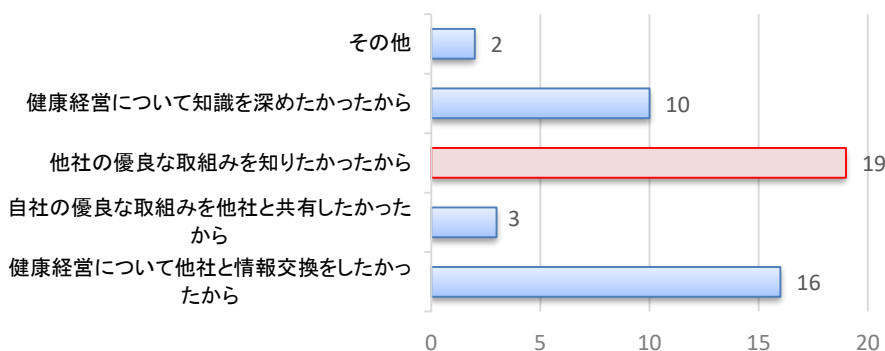
## 問1. 参加者の役職・職種



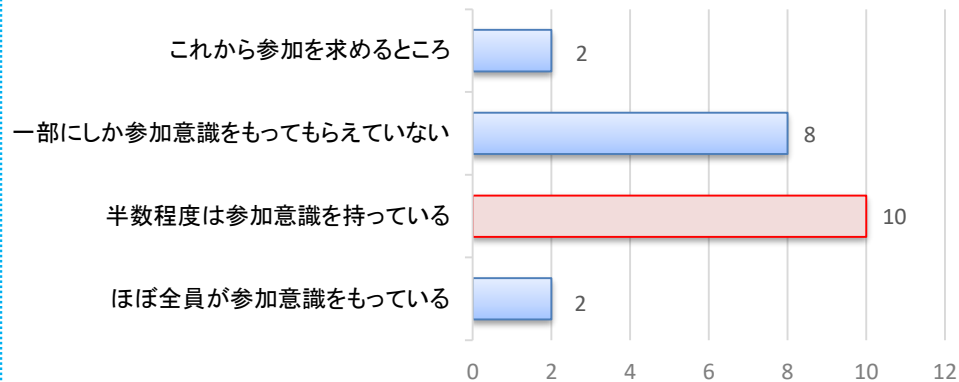
## 問2. 事業所規模(従業員数)



## 問3. 健康経営情報交換会に参加された理由は何ですか。(複数回答可)



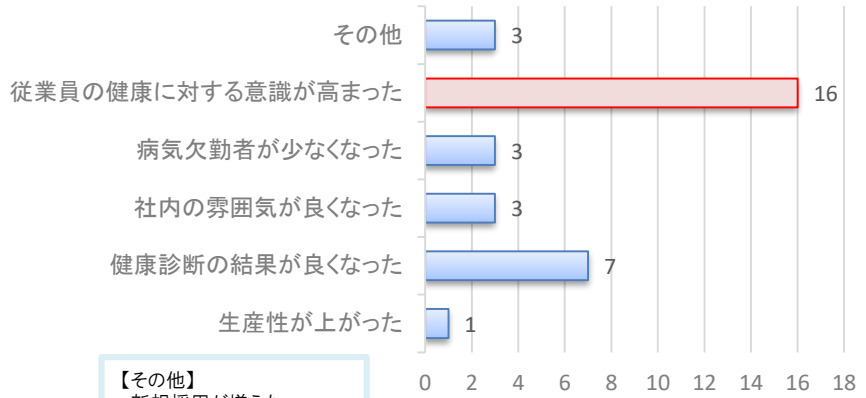
## 問4. 従業員の方の健康経営への参加意識はいかがですか。(複数回答可)





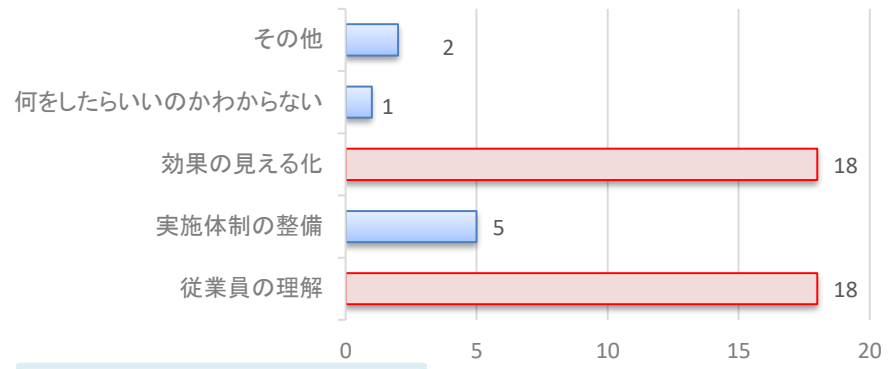
# 3. アンケート結果

問5. 健康経営の実践による効果は感じられていますか。(複数回答可)



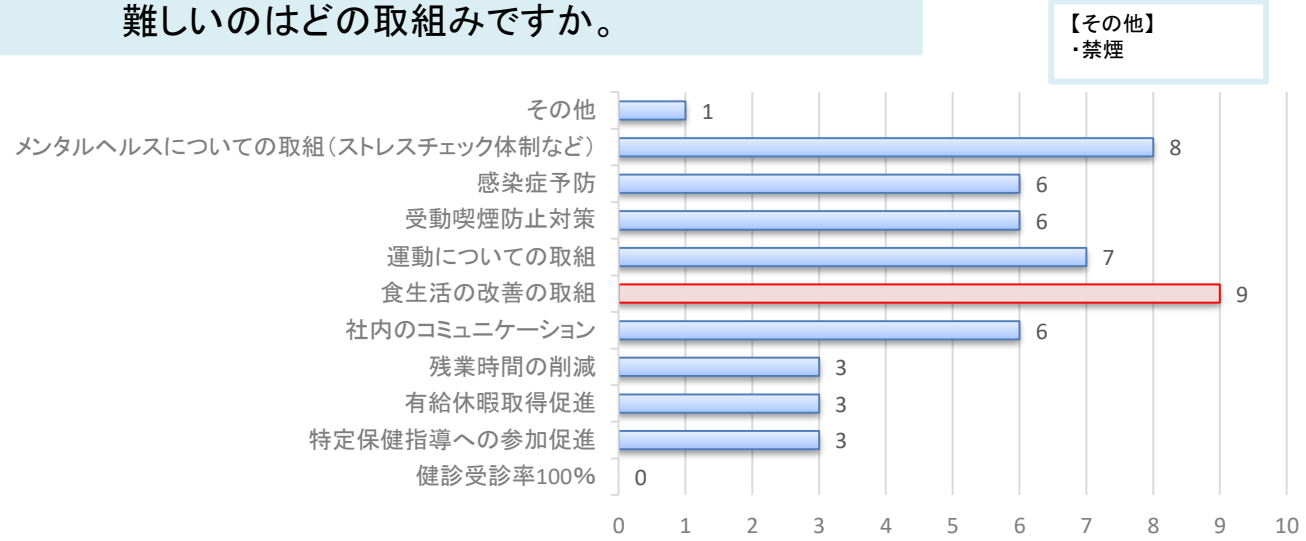
【その他】  
 ・新規採用が増えた  
 ・部署間の壁の薄まり  
 ・これからである

問6. 健康経営に取り組むうえで課題と感ずることはなんですか。(複数回答可)



【その他】  
 ・たまに何をすればいいのかわからない時がある  
 ・費用が増えること

問7. 健康経営に取り組んでいて、取り組むのが難しいのはどの取り組みですか。



【その他】  
 ・禁煙

# 3. アンケート結果

## 問8. 企業が健康経営に取り組む場合、医療保険者（協会けんぽ・健保組合）や関係機関からどのようなサポートが必要だと思いますか。（複数回答可）

医療保険者(協会けんぽ・健保組合)や関係機関から具体的にサポートしてほしいこと

### 【食に関すること】

- ・当社での取組みが進んでいないため、他社事例など紹介してほしい。
- ・どのように指導したらよいか、その方法。

### 【メンタルヘルスに関すること】

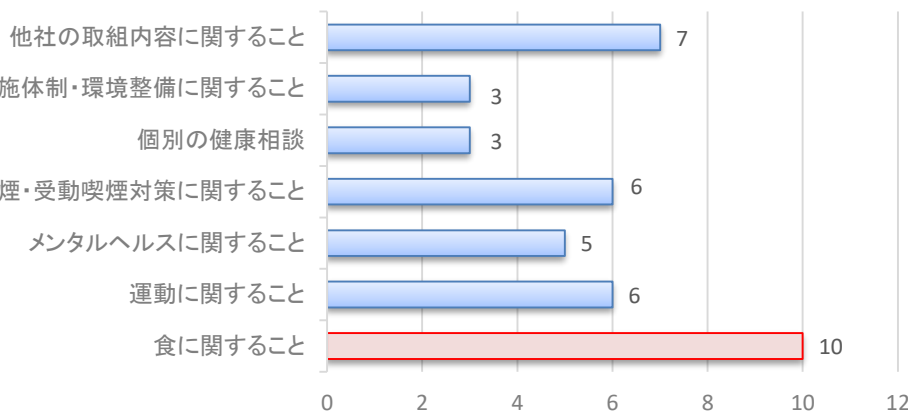
- ・一から教えてほしい。

### 【禁煙・受動喫煙対策に関すること】

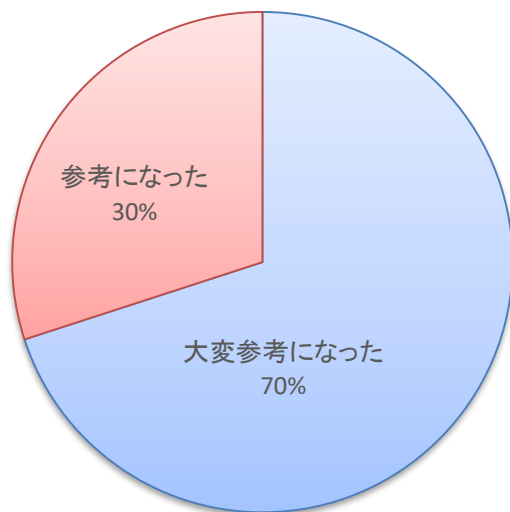
- ・禁煙に対する効果が出ていない。

### 【他社の取組内容に関すること】

- ・定期的に情報交換会を開催してほしい。
- ・また、このような機会があれば。
- ・今回のような情報共有会。



## 問9. 本日の健康経営情報交換会は参考になりましたか。

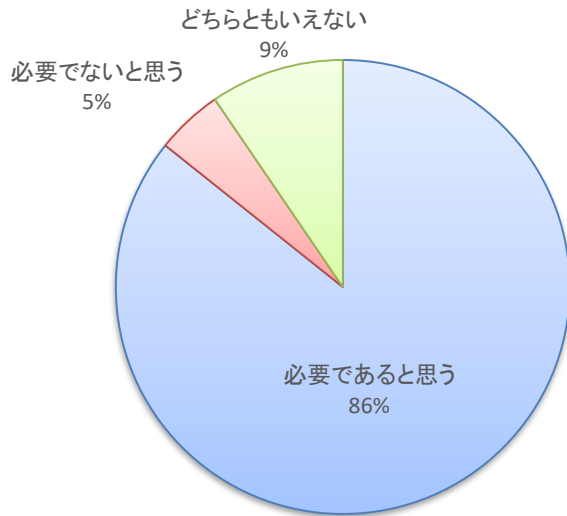


## 問10. 本日の健康経営情報交換会で最も参考になった内容についてご記入ください。

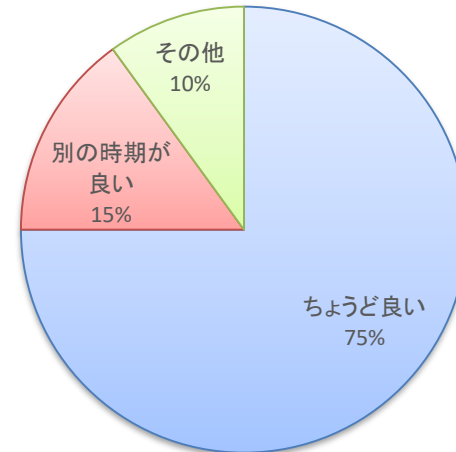
・健康優良者への表彰と賞金というのは新しい視点でした。	・歯の健診を是非弊社でもやりたいと思いました。
・産業医に関する悩みが解決しました。	・他社の取組内容について知ることができ、今後、自社でも活かせるなものや、産業保健センターなどについても参考になった。
・他社での取組事例をお聞きする機会がなかったため、大変参考になりました。	・心の耳、賞与に大きく影響。
・特定保健指導	・保健師の活用
・運動に関しては議題にのぼらなかったのが残念です。	・コパトン健康マイレージ
・他社の取組事例を知ることができ、大変参考になりました。	・心の耳のポスターについて。
・他社様の会社負担での取組例。	・ポイント制で参加意識を高める。
・多少なりともTOPダウン力の必要性。	・健康への取組みを行うとポイントがもらえて、貯まると商品がもらえると同じ、参考になりました。
・産保センター	・今後の対応のヒントになりました。どのように進めていくのかの具体的に考えをまとめることが出来ました。
・従業員の同意をとったうえでのメンタルサポート。	・ゴミ拾いウォーキング大会
・各社の取組内容と悩みの共有ができて、安心した。他社の取組みが充実していることに少し驚いた。経営者の“熱”がとても大事だと感じた。	・歯科健診を会社負担。
・社員への健康経営の浸透について。	・アプリを使って重症化予防。
・仕組みで対応に限界があり、経営者自身が学習して、説得力ある話ができるようになるべきと気づいたこと。	・他社の健康診断結果を基にスタッフと面談する体制。

# 3. アンケート結果

## 問11. 今後も他社との情報交換の場が必要だと感じますか。

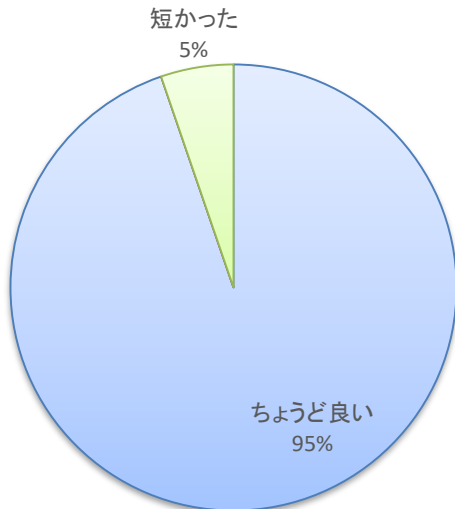


## 問12. 健康経営情報交換会の開催時期について



【その他】  
・1月  
・4月  
・10月  
・いつでも良い  
・もっと多くてもうれしい

## 問13. 健康経営情報交換会の開催時間について



## 問14. 当日の感想やご要望・ご意見等

- ・今回は貴重な機会に参加をさせていただき、ありがとうございました。これをきっかけに当社の取組みに生かしていければと思います。
- ・経営者(特に零細企業者)にどのようにメリットを感じさせるか、もっと知りたかった。
- ・他社の悩みが当社と同じようだと感じ、面白かった。
- ・大変勉強になりました。今後も定期的な開催を希望します。
- ・是非このような場をたくさん設けてほしいです。
- ・とても勉強になりました。
- ・メンタルヘルス対象者を社外の専門家に紹介し、対応してもらうことについては、もう少し社内に原因を求め、社内に発生しづらい施策を考える方が良いと思った。大体、メンタルに問題がある人は専門家が診ても先延ばしで終わることが多い気がする。
- ・貴重な機会をありがとうございます。今後ともよろしく願います。
- ・大変参考となりました。また参加したいと思います。
- ・とても良い機会をいただきました。
- ・他社の取組みを知ることができ、とても参考になりました。
- ・参加してよかったです。またこのような機会があれば参加したいと思います。
- ・とても有意義な時間で、沢山参考になるモデルケースがありました。次回も参加させていただきます。